

巻 頭 言

本号がお手もとに届く頃には、桜の季節がやってきていることでありましょう。春は、四季の始まりであります。昨年の夏に会長をお引き受けして以来、早いもので一年が過ぎようとしております。法人化への春の到来をも確信しておりますが、日本透析医会の全会員にとって、今ひとつの願いは、腎移植の春の到来であります。腎不全医療に生きる一医師としても、当医会の会長としても、腎移植の促進と法人化の春は期待して止まぬ重大事であります。

本号では、腎移植の特集を企画いたしました。関係各方面からの御意見をよく伺って、実地透析医家として、いかに腎移植に取り組みねばならないかを再認識していただき、腎移植の普及、協力により一層の御理解をお願いする次第です。

日本透析医会

会長 稲生 綱 政